

「原発は怖い」=原発ゼロ署名244筆 肉うどん=厳しい生活だが ホツとする

中浦地域で大バザール

震災から3ヶ月たつのに、まだまだ
きびしさ続く。支援の輪さうりに



「おいしかった」 うどん



6月12日、大街道・中浦地域で大バザールを開きました。800人が集まりました。まだまだ、厳しい暮らしが続いています。

肉うどん、食料・衣料、日用品も好評でした。「食器が流されたので助かります」の声も寄せられました。友達2人で肉うどんを食べていた高校生は、「同級生が、未だ行方がわからない。心配です。うどんがおいしい。ホツとします」



東松島仮設住宅で

800人

餅つき・雑煮500食、大量の野菜、米、
農民連など 長野から軽トラ 寄贈 12日



「これにしようかな」

長野・信濃から軽トラックが寄贈されました



女川地域へは野菜などのお届け隊

仙台東地区と阿部律子議員

2ヶ所
200人へ

二日は、女川地域へ「お届け隊」ができました。仙台東地区と阿部律子議員が、多目的センター付近（百名）と鷲ノ神地域（百名）へそれぞれ野菜などをお届けしました。野菜類は大助かり」の感謝の声を頂きました。